

保護者各位



令和2年6月26日

認定こども園

國學院大學栃木二杉幼稚園

かわりやすい夏の天気。突然の夕立が一時の涼しさを与えてくれます。
ようやく6月から園生活をスタートすることができ、いろいろな遊具で楽しむ姿や、ホースで園庭に水をまくと、お子さん達は水しぶきに当たっては逃げたり、大声をあげたりと、楽しそうな笑い声が響き、「また遊ぼうね」「楽しかったね」などの声も聞かれるようになってきました。

これから益々暑くなり熱中症対策にも注意を払い、暑さを乗り越えて行きましょう。どうぞ体調管理と安全面への配慮には十分に気を付けてお過ごし下さい。

☆1学期終業式☆ 7月31日（金）

～1号認定 午前保育～

★2学期始業式★8月24日（月）

平常保育

登降園の時間は1学期と同じです

★7月の納入金について★

7月10日までに銀行に
ご用意ください。

★二杉クラブについて★

8月5日（水）予定です。

8月19日（水）AM6時から“グリーン二杉”（奉仕作業）

約40分間のご協力をお願いします！

お子さん達が気持ちよく新学期をスタート出来ます様、お父様・お母様・職員とで園庭・園舎周辺の掃除をしていきたいと思ひます。

《実施場所》

園庭・第2園庭・神社をクラスごと、行っていただく予定です。

詳しいことは後日お知らせ致します。

早朝スタートですが、短い時間で終了したいと思ひますので、ぜひ、多くの方のご協力をお願いします。

【お願い】

入園の際にお渡しした“園生活のしおり”を、再度ご確認ください。

1. 園児の送迎について

登降園中の危険や事故から園児を守るため、次のことにご協力下さい。

- ・ 保育時間中（9:00～14:20）は門を施錠してありますので、ご来園の際は必ず東側の入口のインターホンを押して下さい。
- ・ 送迎の際は【保護者証明証】を首から下げて、分かるようにして下さい。

門の開け閉めは、保護者の方がしましょう。ご協力をお願いします。

（門によじ登り、お子さんが開ける姿や、お子さんに開けさせている姿があります。）

2. 幼稚園の門の中に入るまでは、親御さんはお子さんの手を離さないで下さい。

特に、年長さんの姿から、駐車場等でお子さん同士手をつないで、道路を歩く姿や横断歩道を渡ろうとし、車が急停車したりしたことがありました。もう一度、日常生活の中で交通ルール等について確認をしましょう。大人が見本となりましょう。

7月の学年の活動・遊び

月日	曜日	行事
7/1	水	年長セカンドステップ 二杉クラブ
2	木	
3	金	
4	土	
5	日	
6	月	年長 太鼓
7	火	七夕 年長体育遊び
8	水	年長セカンドステップ
9	木	
10	金	
11	土	
12	日	
13	月	
14	火	年長体育遊び
15	水	二杉クラブ
16	木	6・7月誕生会
17	金	バザー抛出品回収日
18	土	
19	日	
20	月	
21	火	年長体育遊び
22	水	
23	木	海の日
24	金	スポーツの日
25	土	
26	日	
27	月	年長 太鼓
28	火	年長体育遊び
29	水	
30	木	
31	金	1学期終業式 1号認定は午前保育
8/1	土	二杉バザー

年長

- ★七夕の由来に興味・関心を持ちながら、七夕飾りを作ったり、短冊に願いを書こう
- ★初めての太鼓「コーヒー カステラ…」と声を出しながら太鼓の音を響かせよう！！
- ★猪瀬先生との体育遊び・鉄棒・跳び箱・マット運動。色々な運動遊びにチャレンジしよう
- ★『世界は笑顔で歌うのさ』の歌に合わせて、リボンを持った色々な動きを楽しもう
- ★二杉バザー お店屋さんでお買い物。ゲームコーナーも楽しみだね

年中

- ☆折り紙で“貝飾り”“つなぎ飾り”にも挑戦してみよう！みんなはどんなお願い事をするのかな？
- ☆ホースでの水のトンネルくぐりや、水鉄砲、ジョウロに水を汲んで園庭にお絵描きを楽しもう
- ☆皆で力を合わせて、シャベルを使って大きな山や穴を作ってみよう！
- ☆シャボン玉液を吹いて、空中にシャボン玉を作ってみよう（吹く強さと弱さを口元で感じながら体験してみよう）

年少

- ★織姫と彦星が笑顔で会えるように、笹にいっぱいお飾りしようね！七夕の紙芝居や絵本を見たり、歌をうたっていこうね！！そして、四角つなぎや三角つなぎに挑戦してみよう
- ★ハサミ遊び…一回切りで“ごちそう作り”をしよう
- ★戸外遊び…スクーターや三輪車、リトルライダー（ストライダー）にも挑戦してみよう

たんぽぽ①②・つくし・つぼみ

- ☆七夕飾りって何かな？先生が作った飾りを笹に飾ってみようね！みんなで三角つなぎの飾りも作ってみよう
- ☆洗濯ごっこで水にふれてみよう♪
- ☆ピアノに合わせて色々な動物に変身ごっこ！！歩いたりジャンプをしたり♪どんな動物さんになろうかな(^^)♪

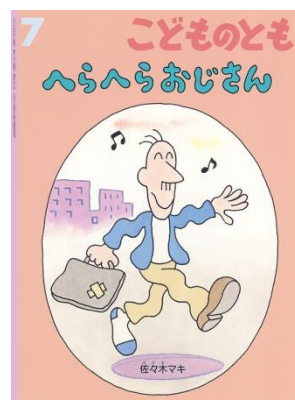
7月の月刊絵本の紹介

年 長

へらへらおじさん

佐々木 マキ 作

何か嬉しいことがあったおじさん。へらへら笑って、会社を出ました。ところが家に向かって歩いていると、暴風雨に襲われたり、竜巻に飛ばされたり。さらにはマンホールから出てきたワニに出くわしたりと、とんでもない目に遭い続けますが、おじさんはへらへら笑って気にしません。よっぽど嬉しいことがあったのでしょうか。話題作『へろへろおじさん』の姉妹篇。

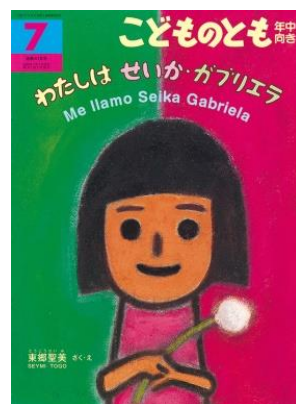


年 中

わたしはせいか・ガブリエラ

東郷 聖美 作

わたしは、せいか・ガブリエラという名前の5歳の女の子。お父さんはボリビア人、お母さんは日本人。ボリビアと日本の2つの国で暮らしたので、両方のことを知っています。「こんにちは」は“HOLA” お父さんはおいしいサルテーニャを作ってくれるし、お母さんはおいしいおにぎりを作ってくれる。動物、木、買い物の仕方など、2つの国のことが日本語とスペイン語の両方で書かれています。



年 少

だれかいるみたい

イチンノロブ・ガンバートル 文/
津田紀子 訳/

バーサンスレン・ボロルマー 絵

川が流れています。「あれ、だれかいるみたい」。よく見ると、魚たちが元気に泳いでいます。花畑がひろがっています。「あれ、だれかいるみたい」。よく見ると、ウサギの親子が散歩しています。他にも、木の枝にリスが、山の茂みにシカが隠れていました。自然の中にいる動物を見つけるのが楽しい、かくれんぼの絵本です。



2歳児

しゅっぱつしんこう!

山本 忠敬 作

大きな駅から特急列車に乗り、山の麓の駅で急行列車に、そして普通列車に乗りかえて山間の小さな駅に着くまでを、目に映るままに克明に描いた乗物の絵本。

